

～戮力協心～

NO.53

2022年6月17日

発行責任者 池尻 和寛

編集責任者 情 宣 部

# 2022年度夏季手当妥結！ 基準内賃金×1.72カ月

全国の青年部員の皆様、夏季手当の取り組みお疲れ様でした！

JR貨物労組は本日2022年度夏季手当の最終交渉を行ない、「基準内賃金×1.72カ月」で妥結しました。JR貨物の社会的責任を果たすべく、『職場の青年部員は要員不足の中でも安全・安定輸送を担ってきたこと』『ウクライナ情勢による物価上昇によって生活は苦しくなっていること』『株主・省ではなく、職場・青年部員に目をむけること』を会社に訴えてきました。

結果、貨物労組が要求していた2.9カ月とはかけ離れた数字ですが、第3回交渉の会社の考えである「昨年冬の水準を確保したい」から『1.72カ月』まで押し上げることができたこと。そして、①要員不足からくる運転士不足、教育問題、技術継承問題について。②人事制度の様々な問題について。③職場環境改善について。④コロナ対策について。⑤全国ネットワークの維持について。以上5つを労使で改善にむけて取り組むことを確認して妥結をしました。これは、全国の青年部員がコロナ禍でもレクや集会などの取り組み、全青年部員で意思統一、共通認識を持って職場から闘いをつくってきたらこそその成果であります！

夏季手当満額獲得の闘いを総括し、レクや集会をさらに広げ  
青年部の連帯の輪を大きくし、青年部の組織力を高めていこう!!